

## 金沢文庫駅東側地区アクションプランとは

金沢文庫駅東側区心部一帯地区（以下、金沢文庫駅東側地区と言う）では、平成15年1月に、地区内の各代表者等により設立された「金沢文庫駅東側地区まちづくり協議会」と行政が主体となって、地区の課題や問題点を抽出し、まちの問題を改善するためのまちづくり方針とまちの将来像を示した横浜市都市計画マスタープラン・金沢文庫駅東側区心部一帯地域地区プランを平成17年2月に作成している。

ここでは、「住環境・市街地整備の方針」「道路・交通環境整備の方針」「水・緑・歴史資源（地域資源）環境整備の方針」の3つのテーマ別まちづくり方針に基づき6つのまちづくりプロジェクトをまとめている。

しかし、地区プランをはじめ、都市計画マスタープランは、地域まちづくりの基本的方針となるものであるが、直接的に土地利用を規制するものではない。

そこで、地区プランの次のステップとして、地区プランを実効性の高いものとしていくための具体的なまちづくり事業の事業内容、事業主体、事業実施時期等をまとめたものがアクションプラン（実行計画）である。

今後は、地区プラン策定時に培った地域住民の協力体制を活用し、住宅地のまちのルールづくりや用途地域などの都市計画の提案などを進めていく一方で、道路等の基盤整備などにおいては、地区プランと本アクションプランに基づいた具体的な事業計画を作成し、総合的なまちづくりの推進を図っていくこととする。

## 都市計画マスタープラン地区プラン等に基づく総合的まちづくり推進事業について



### 金沢文庫駅東側地区まちづくり推進協議会

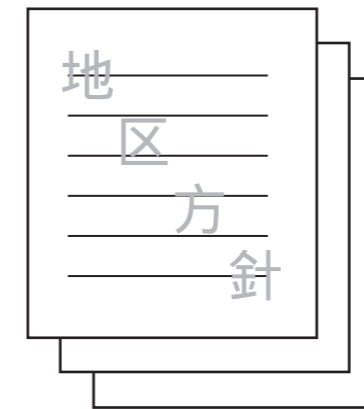
- ：地区の課題・問題点の整理
- ：まちの問題を改善する方針の検討
- ：実行方策の検討

『地域資源にふれるきっかけづくり』  
『地域資源の生かしたまちづくりへの参加』など、区と住民がパートナーシップで推進するまちづくり事業

安全な歩道整備や段差解消、道路の拡幅整備など、一定の事業費確保を要するまちづくり事業の推進

ブロックの生垣化や良好な街並み景観維持、交通マナーなど、住民の合意による自主的なルールづくりの取り組み

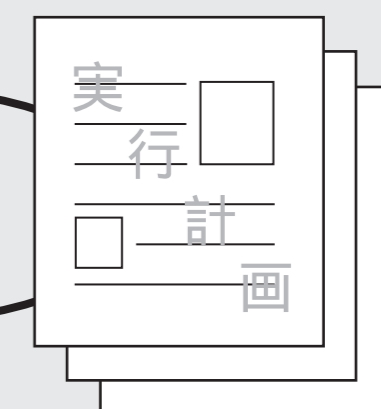
### 地区プラン（地区方針）の策定



まちの将来像を明確にして、地区内で共有するとともに、きめ細かなまちづくり方針を定める。

住民発意型地区計画等の決定  
用途地域指定等の都市計画の提案 など

### アクションプランの作成



地区プランづくりの中で、事業手法、事業主体、実施時期等を検討し、実効性の高い実行計画を作成する。

具体的な事業計画の作成  
地区プランとアクションプランに基づき、事業計画を作成する。それらのまちづくり事業に対し、連携を図りながら総合的なまちづくりの推進を図る。